

浜松市立伊目小学校 コミュニティ・スクールだより

コミュニティ・スクールについて

学校運営協議会を設置している学校のことです。伊目小学校では令和3年度から導入されました。学校運営協議会には、保護者や地域のみなさんも学校運営の当事者として計画づくりから加わります。

保護者や地域のみなさんの声を学校運営に生かして、地域と一緒に「特色ある学校づくり」を進めていきます。

10/12(水)第3回学校運営協議会開催

■授業参観について

～「どんな伊目っ子を育てていくのか」を共に考える～

- ・先生方がタブレット等のICT機器を活用して、子供たちが考える授業を行っている。
- ・学校は体験型の授業を多く取り入れている。そのような活動を行うことで、子供たちは学びを自分のこととして捉えることができる。子供たちが受け身ではなく、主体的に学ぼうとする姿勢を育むことができるだろう。
- ・子供たちはとても素晴らしい環境で学校生活を送っている。伊目のよさを子供たちが実感できる生き生き学校のような活動を中心として、その充実を図っていききたい。
- ・在籍児童の減少に伴い、少人数指導の充実を図るとともに、一人一人の子供たちのよさを伸ばす指導をしていってほしい。
- ・いじめをしない、あいさつや返事ができる子供たちの育成をめざしていききたい。
- ・子供たちは非常に素直に育っている。これは学校のみならず地域の皆様のあたたかな支援のおかげである。三世代交流事業等を通して、地域の皆様の子供たちへの愛を感じる。困っている人がいたら進んで手を差し伸べられる伊目っ子に育ってほしい。

■11/5(土)生き生き学校について (秋)

- ・昨年度とはコースを変え、白長谷、旭、美咲台、中村、後呂地区等を回るコースで実施する。
- ・白山神社付近は草が生い茂っているため整備を行う。
- ・蚊やマダニの対策を徹底したい。特にマダニは厄介なので、服装は長袖長ズボンでいきたい。
- ・ウォークラリーコースの整備については、子供たちのための活動なので、PTAも一緒に作業するようになるとうい。

■9/28(水)校内運動会について

- ・先生方が運営方法などをよく考えて開催してくれた。平日開催になったことは仕方がない。
- ・子供たちの生き生きと活動する姿が見られて元気をもらった。

伊目小学校学校運営協議会メンバー

会長

・白柳和義 (元自治会長)

副会長

・加茂俊武 (市議会議員)

委員

・山田正典 (自治会長)

・名倉気津治 (前自治会長)

・浜田改一 (みのり会会長)

・松浦真人 (祭典実行委員長)

・久保直人 (前子供会会長)

・太田かおり (学校支援コーディネーター)

・佐藤洸 (PTA会長)

・濱田史子 (PTA副会長)

